

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	EOB-MRIにおける造影剤注入方法の違いによる画質への影響に関する研究			
② 実施予定期間	実施許可日 から 2027年3月31日			
③ 対象患者	対象期間中に当院で肝がんの診断目的に、ガドキセト酸ナトリウムを用いた造影MRI検査（EOB-MRI検査）を受けられた患者さん			
④ 対象期間	2020年4月1日 から 2023年5月31日			
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院			
⑥ 対象診療科	第一内科、第一外科、第二外科、放射線科			
⑦ 研究責任者	氏名	清水 陽一郎	所属	山口大学医学部附属病院放射線部
⑧ 使用する情報等	EOB-MRI検査で撮像された画像、造影剤の注入法に関する情報、検査目的等の患者情報			
⑨ 研究の概要	EOB-MRIで用いられる造影剤（ガドキセト酸ナトリウム）は注入直後に急性一過性呼吸困難が生じることが報告されています。急性一過性呼吸困難が生じると撮像された画像に診断を妨げるアーチファクトが発生します。急性一過性呼吸困難の対策として、本院でも造影剤を生理食塩水で希釈注入しての撮像を2023年1月から行っています。希釈注入法と従来の注入法で得られた画像を比較、解析を行うことで、希釈注入がアーチファクトを減らし、診断に有用であるかを本研究では明らかにします。			
⑩ 実施許可	実施許可日	2023年11月13日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。			
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。			
⑮ 研究の資金源	医学部附属病院放射線部の奨学寄附金を利用します。			
⑯ 利益相反	ありません。			
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 放射線部 担当者：清水陽一郎			
	電話	0836-22-2720	FAX	0836-22-2636